

アルミニウム二次地金同合金地金等生産実績(1)

(社)日本アルミニウム合金協会

(平成20年12月)

(単位:トン)

区分 地区別	月初在庫	受 入				消 費	出 荷			過欠補正	月末在庫
		生 産		その他	計		販 売	その他	計		
		自家生産	受託生産								
関 東	13,894	16,468	2,980		19,448	49	18,305	3,347	21,652	+1	11,642
中 部	9,804	14,757	937	511	16,205		15,751	1,408	17,159	-1	8,849
近 畿	8,454	11,396	3,181	52	14,629		12,214	3,181	15,395		7,688
九州四国中国	2,289	3,055	351		3,406		3,178	351	3,529		2,166
計	34,441	53,125		563	53,688	49	49,448	8,287	57,735		30,345
前年同月比%		53.5							59.4		91.8

2. 品種別製品生産

(単位:トン)

区分 品種別	月初在庫	受 入				消 費	出 荷			過欠補正	月末在庫
		生 産		その他	計		販 売	その他	計		
		自家生産	受託生産								
二 次 地 金	698	2,068	2,953	76	5,097		2,040	3,024	5,064		731
合 金 地 金	32,192	40,650	1,119	51	41,820	49	44,372	1,481	45,853		28,110
ビ レ ッ ト	25	296	2,191		2,487		296	2,191	2,487		25
母 合 金	1,170	695	823	384	1,902		736	1,228	1,964		1,108
ベースメタル	356	1,967	363	52	2,382		2,004	363	2,367		371
そ の 他											
計	34,441	45,676	7,449	563	53,688	49	49,448	8,287	57,735		30,345

3. 産業部門別出荷

(単位:トン)

品 名	部 門 別										
	鋳 物	ダイカスト	板	押 出	鉄 鋼	合金地金 メーカー 向け	粉	輸 出	その他	計	
アルミニウム二次地金同合金 地金同ビレット等	14,042 (53.0)	31,520 (58.5)	4,687 (76.9)	3,389 (59.5)	2,126 (93.0)	1,971 (70.2)					57,735 (59.4)

( ) 内数字は前年同月比 %

**アルミニウム二次地金同合金地金等生産実績(2)**

(社)日本アルミニウム合金協会

(平成20年12月)

(単位:トン)

区分 原料名	月初在庫	受 入						消 費	出 荷				過欠補正	月末在庫
		購 入		受 託		その他	計		販 売	委 託	その他	計		
		国 内	輸 入	国 内	輸 入									
新地金	3,371		3,825		835	68	4,728	3,671	28	265		293	+2	4,137
ベースメタル	19,174	6,745	8,647	24			15,416	13,630	103	26		129	+296	21,127
アルミくず	5,513	6,488	370				6,858	5,835	376			376	+99	6,259
合金板系統	18,081	14,564	600	6,129			21,293	18,541	2,730	239		2,969	+490	18,354
合金くず 鋳物系統	15,146	14,728	1,686	412			16,826	15,294	214	163		377	+165	16,466
ドロス・灰	1,662	5,048		214		118	5,380	4,962	369	69		438	-1	1,641
金属珪素	5,941		3,622		15		3,637	2,508	10	2		12	+200	7,258
その他	1,845	696	54	106			856	850	39	30		69		1,782
計	70,733	48,269	18,804	6,885	850	186	74,994	65,291	3,869	794		4,663	+1,251	77,024

注1) 生産・出荷の前年同月比マイナスは、生産は7ヵ月、出荷は5ヵ月連続。

注2) 生産・出荷の前年同月比マイナス率は、いずれも過去最高。

なお、過去最高の前年同月比マイナス率は、生産は昭和50年2月(-37.3%)、出荷は昭和50年3月(-35.3%)。

注3) 生産、出荷の5万トン台は、生産は昭和54年2月(58,618トン)、出荷は同年1月(54,119トン)以来、約30年前の水準。

注4) 平成20年4月分より、一部事業所が追加されているため、時系列的に生産、出荷(出荷計、鋳物、ダイカスト)に不連続が生じています。  
従って、生産、出荷(出荷計、鋳物、ダイカスト)の前年同月比は調整してあります。